

行方未だ國をふ離らずかと越え。伊賀の國極極のところも過す。其よりよ野名張と紀太和ふ出て初陣かうよ然て象列懐中矢。逃通證答りと竊闇て都出小難き。室町沖所の幾き小旗次らを使ひりて沖主所へ尾列の武門士織田と總外信長。上洛つまること言叶と將軍家にまことめ。管領代ニ好修理を夏長慶小若主ふ。管領細川晴元をさる天文大正。若者將軍家の御前小出仕。君よ一奉ゆ。遣遣上洛つまること。尾列の織田と織田の家。近幸新波武衛の臣家。近幸新波家騒動。居住。おひいと听说す。恐る小信長上洛せ。是まで新波家の守護す。尾列の當護職。遠小石出さ。信長が稟とむ林小停。済計らひ五ひ。恩典宣し。と音狀。總て信長と略せり。是よりて織田信長。主小督袍公。

帽にて最巍く威儀を極ひ。義輝公の廳前へ参り。御膳せ。遙响長慶信長ふうち侵ひ。尾列の家。新波武衛の末地。下。織田の主家。の臣家。終り。終り。近幸威權。武勇と國中小吏を新波家と退散。その國を押伏せしよ。世風のましく國を。終り。終り。遙遣上洛せ。恩找へ。の小内相。小言出あまと謀向。信長達。その沖不審。惣入らをまくる。小臣先祖。相代り。新波家の臣下。小列領。終り。臣家と御護。小臣。近幸。仁湯移すら。隣國の武士。やくく。尾張と核らん。虚と聞ひ。動ハ私指せ。然ども斯波家の權威。終り。割する。脅力。是がため。小臣の。一族同姓。而く。小賦備。要證の地と守衛。終り。も。主を。徳。主。臣を。忠。主。近幸。本國中。禮。から。父。信秀の。忠義小助。旁。斯波家の政事。弼。處。不孝の卑也。その後。新波家の行状。終り。終り。終。小織田。恭の御。たれ。小